

盛岡市クリーンセンター

公害防止対策協議会だより

令和元年8月 42号

公害防止対策協議会事務局
(盛岡市クリーンセンター内)

連絡先 : (019)663-7153

今回の協議会だよりでは、公害防止対策協議会及び公害監視委員会の会議内容、令和元年度プラント設備改修工事の概要及び平成30年度環境モニタリング結果などについてお知らせします。

公害防止対策協議会の会議内容

第73回(平成31年4月23日開催)

- 令和元年度プラント設備改修工事について
- 盛岡市廃棄物対策審議会委員の就任について
- 一酸化炭素濃度ピークの発生状況について
- 平成30年度事業報告及び収支決算について
- 令和元年度事業計画案及び収支予算案について
- 飛灰及び主灰中金属等溶出試験結果について
- 平成30年度盛岡地域ごみ組成分析調査結果について
- 令和元年度盛岡市一般廃棄物処理実施計画について
- 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会の開催結果について
- マンションごみ収集運搬の現状について

第74回(令和元年7月22日開催)

- 平成30年度環境モニタリング結果について
- 一酸化炭素濃度ピーク発生状況について
- 盛岡市ごみ減量資源再利用推進会議の結果について
- 運転管理業務委託に係る受注候補者選定審査委員の選出について
- 令和元年度調査研究事業について

公害監視委員会の会議内容

第48回(令和元年5月31日開催)

- 平成30年度環境モニタリング結果について
- 令和元年度プラント設備改修工事について
- 一酸化炭素濃度ピークの発生状況について
- 飛灰及び主灰中金属等溶出試験結果について
- 令和元年度環境モニタリング実施計画について
- 平成30年度盛岡地域ごみ組成分析調査結果について

令和元年度プラント設備改修工事の概要

クリーンセンターでは、改修計画に基づき毎年焼却設備の改修工事を行っています。今年度の予算は約2億8千万円で、次の工事を実施します。

設備の名称	主な工事内容
受入供給設備	ごみクレーン1・2号機巻上、横行、走行操作レバー交換
燃 焼 設 備	耐火レンガの交換：給塵ノーズ部（1号炉）・燃烧室キャスト ブル上流（2号炉）・ガス混合室全面水管壁（3号炉）ほか、 火格子金物改修
燃烧ガス冷却設備	ボイラー水管減肉部肉盛（3号炉） 過熱器出口主蒸気弁交換 ボイラー給水ポンプ（3台）及び脱気器給水ポンプ（1台） 分解整備、高圧蒸気復水器ファン電動機整備（1台）、低圧蒸 気復水器ファン電動機整備（1台）、純水装置シーケンサ更新
排ガス処理設備	バグフィルタケーシング補修・ろ布交換（3号炉） アトマイザー本体分解整備
通 風 設 備	送風機用電動機（3台）整備（3号炉） 誘引通風機用電動機（1台）整備（3号炉）
余熱利用設備	定期自主点検整備 減速機カップリングカバー更新
灰出し設備	灰押出機本体更新・灰コンベヤ本体の整備（3号炉）
電気・計装設備	1号炉補機シーケンサ更新（2台） 松園定点観測所HCL分析計の更新 構内電話交換機等更新

主灰中鉛溶出試験の結果

平成30年4月から平成31年1月まで行った試験の結果は次のとおりです。4月から8月にかけて参考基準値を超過しましたが、9月以降は参考基準値を下回りました。今後も引き続き、搬入ごみの監視の強化やごみの分別の啓発活動を行ってまいります。

主灰中鉛溶出試験結果

H30 年度	試料採取日	H30.4.9	H30.5.7	H30.6.11	H30.7.9	H30.8.6	H30.9.14	H30.10.19	H30.11.22	H30.12.7	H31.1.18
	結果 (mg/ℓ)	2.41	3.66	0.36	0.35	0.55	0.09	0.13	0.07	0.18	0.07

[参考基準値（飛灰の埋立基準値）：0.3mg/ℓ]

注：主灰については法的な基準はありませんが、飛灰の埋め立て基準を参考としています。

ごみの分別を心がけましょう

クリーンセンターに搬入されたごみの中に、ペットボトル、発泡スチロールのほか金属・ガラスなどの焼却に適さないものや、焼却設備の処理能力を超える大きなものが混ざっていることがあります。このような不適正ごみが含まれていれば、焼却炉の故障や停止の原因となります。また、復旧のために多額の費用と日数がかかるとともに、ごみの受け入れが困難になる場合があります。家庭や事務所などでごみを出せなくなれば、旧盛岡市域全体のごみ処理に大きな影響を及ぼすこととなります。市民一人ひとりがごみの分別を心がけ、きれいなまち盛岡の実現に努めていきましょう。



○搬入ごみの抜き取り検査を行っています。

クリーンセンターでは、不適正ごみの搬入を防止するとともに分別に対する意識を持っていただき、安全で安定的な焼却を実現するため、随時、搬入されたごみの検査を行っています。搬入扉の前にごみを降ろし、手作業でひとつひとつばらして違反ごみがないか確認します。違反ごみは、持ち帰っていただいております。

クリーンセンター敷地内の資源保管庫にパソコンが廃棄されていました

家庭で使わなくなったパソコンは、資源有効利用促進法によりメーカー等が回収し、リサイクルします。販売店へ依頼するか、メーカーへ回収の申し込みが必要です。各メーカーの受付窓口については、「パソコン3R推進協会」（電話03-5282-7685）にお問い合わせください。



平成30年度環境モニタリングの結果

各焼却炉とも安定燃焼が図られ、全て基準値内の結果となりました。

排ガス中ばいじん等濃度測定結果

	ばいじん濃度 (排出基準 0.01g/Nm ³)			硫黄酸化物濃度 (排出基準 10ppm)			窒素酸化物濃度 (排出基準 100ppm)			塩化水素濃度 (排出基準 10ppm)		
	1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉
4月	0.000	0.000	0.000	0.6 (1.2)	0.4 (0.7)	0.6 (0.7)	56.3 (68.2)	66.1 (70.2)	66.6 (70.4)	3.9 (5.6)	4.7 (5.4)	4.2 (4.7)
5月	0.000	0.000	0.000	0.5 (0.8)	0.4 (0.5)	0.6 (0.9)	60.5 (70.1)	67.6 (70.3)	61.0 (68.9)	4.2 (6.4)	4.7 (6.2)	3.6 (5.0)
6月	0.000	休炉	0.000	0.4 (1.1)	休炉	0.5 (2.1)	67.7 (75.7)	休炉	57.5 (68.2)	4.0 (5.1)	休炉	4.3 (5.2)
7月	0.000	0.000	0.000	0.3 (0.4)	0.4 (0.5)	0.5 (0.6)	68.2 (71.2)	66.2 (73.3)	57.2 (68.8)	3.0 (4.2)	4.5 (5.5)	4.2 (5.1)
8月	休炉	0.000	0.000	休炉	0.4 (0.5)	0.5 (0.6)	休炉	65.4 (75.6)	55.7 (67.6)	休炉	4.4 (5.0)	4.2 (5.0)
9月	0.000	0.000	0.000	0.5 (0.7)	0.4 (1.3)	0.4 (0.5)	58.3 (60.1)	61.0 (70.6)	54.5 (67.5)	3.5 (4.2)	3.9 (4.8)	3.6 (4.6)
10月	0.000	0.000	休炉	0.4 (0.7)	0.4 (0.6)	休炉	49.3 (59.2)	50.0 (60.3)	休炉	3.5 (4.7)	4.2 (5.2)	休炉
11月	0.000	0.000	0.000	0.4 (0.7)	0.4 (0.5)	0.3 (0.3)	39.6 (50.0)	40.4 (50.9)	40.1 (40.7)	3.4 (4.4)	4.1 (5.0)	2.2 (3.2)
12月	0.000	休炉	0.000	0.4 (0.6)	休炉	0.3 (1.1)	39.4 (46.6)	休炉	40.2 (58.7)	3.7 (5.0)	休炉	3.7 (7.3)
1月	0.000	休炉	0.000	0.4 (0.5)	休炉	0.3 (0.4)	39.3 (55.2)	休炉	40.7 (60.3)	2.7 (4.7)	休炉	2.3 (3.8)
2月	0.000	0.000	0.000	0.4 (0.5)	0.4 (0.6)	0.3 (0.4)	39.4 (40.3)	40.4 (50.9)	41.6 (59.5)	2.6 (2.9)	2.9 (4.2)	2.3 (3.4)
3月	休炉	0.000	0.000	休炉	0.4 (0.5)	0.2 (0.3)	休炉	43.3 (70.3)	43.3 (70.0)	休炉	4.0 (5.4)	2.8 (4.9)

※ 上段の数値はその月の平均値を示し、下段（括弧書）の数値はその月の1時間値の最高値を示します。

※ は、休炉のため稼働日数がその月の半数に満たなかった月を示します。
また、休炉と記載したものは稼働日数がゼロの月を示します。